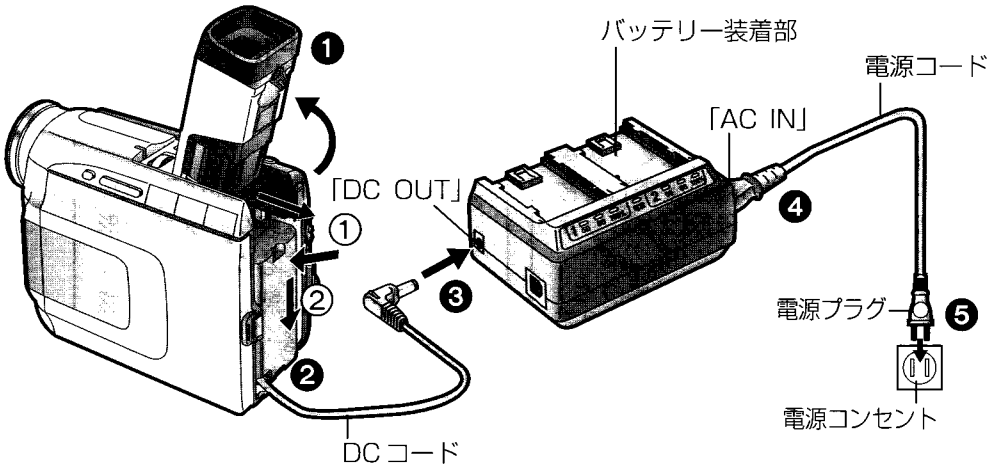
ACアダプターの使いかた

1．ビデオカメラの電源として使う

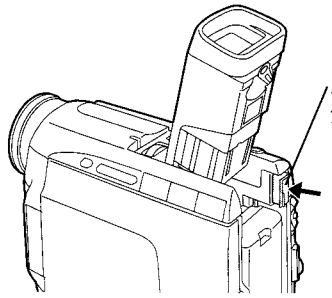


■お願い・ヒントなど

- **ACアダプターを接続するときは、ビデオカメラの電源を「切」にしておいてください。**
- ご家庭でビデオカメラを使われる場合、ACアダプターを使用すれば、バッテリーの消耗を気にせず撮影できます。
- 電源電圧、電源周波数は、全世界に対応しています。ただしプラグの形状は、国によって異なります。
- **DCコードを接続しているときは、バッテリーの充電はできません。**
- 付属のDCコードをACアダプターのバッテリー装着部に付けないでください。

■DCコード(バッテリー）の取り外しかた

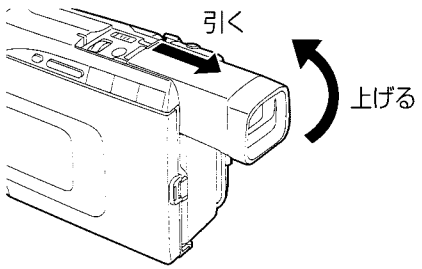
バッテリー取外しボタンを押しながら、上方向にずらして、DCコード（バッテリー）を取り外します。



- DCコード（バッテリー）の取付け、取外しのときは落下防止のため、手で支えるなど、注意して取り扱ってください。

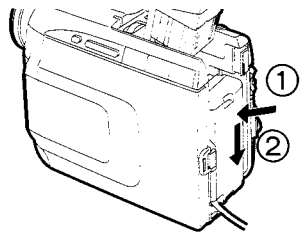
1

ビデオカメラのファインダー❶を矢印のように引いてから、上にあげる



2

DCコード❷をバッテリー取付け部に、まっすぐ押しあて①、下方向に「カチッ」と音がするまでずらす②



3

DCコード❸をACアダプターの「DC OUT」に、電源コード❹をACアダプターの「AC IN」に、奥までしっかりと差し込む

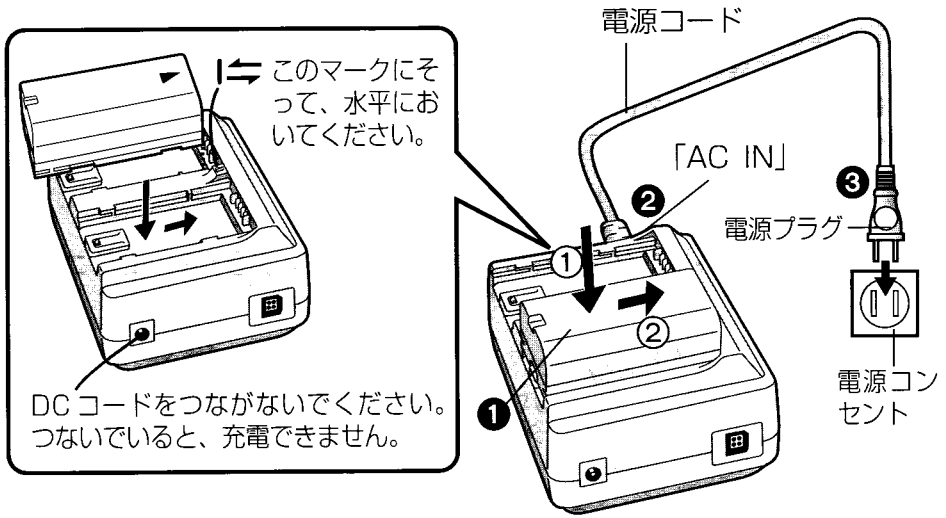
4

電源プラグ❺を電源コンセントに奥までしっかりと差し込む

ACアダプターの電源ランプが点灯し、ビデオカメラに電源が供給されます。
接続後、ビデオカメラの電源を入れます。

ACアダプターの使いかた（つづき）

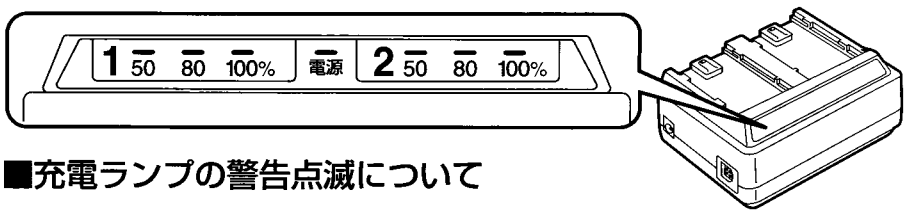
2.バッテリーの充電器として使う



＊バッテリーを２個付けると２個充電できます。
同じ方法で充電してください。
１のバッテリーから充電します（右図参照）

■充電ランプについて

・充電ランプは、充電量に応じて「50」から「100」%まで点滅、点灯し、３個すべてが点灯すると、充電完了です。
・充電ランプは、おおよその目安です。バッテリーの状態、種類、充電する周囲の温度によっては正確に表示しないことがあります。
・２個充電する場合、１のバッテリーから充電します。このとき、２の充電ランプは、２に接続しているバッテリーのその時点でのバッテリー容量を示しています。（50%未満の場合は消灯）

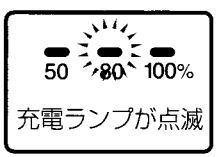


■充電ランプの警告点滅について

・バッテリーの温度や周囲の温度が、低すぎたり、高すぎると、充電ランプが警告点滅します。バッテリーは周囲の温度が10～30℃の範囲で充電してください。

・点滅速度が遅い場合：
→充電していますが、時間がかかります。

・中央のランプ(80%のところ）のみ点滅している場合：
→充電できません。一度バッテリーを外して、しばらくしてから付け直してください。



1

バッテリー❶の端子部（▶ マーク側）を図のように水平にのせ①、まっすぐに奥まで押し込む②

必ず水平にし、まっすぐ差し込んでください。斜めにすると、端子部が変形し、故障につながります。

2

電源コード❷をACアダプターの「AC IN」に、奥までしっかりと差し込む

3

電源プラグ❸を電源コンセントに、奥までしっかりと差し込む

充電が始まります。

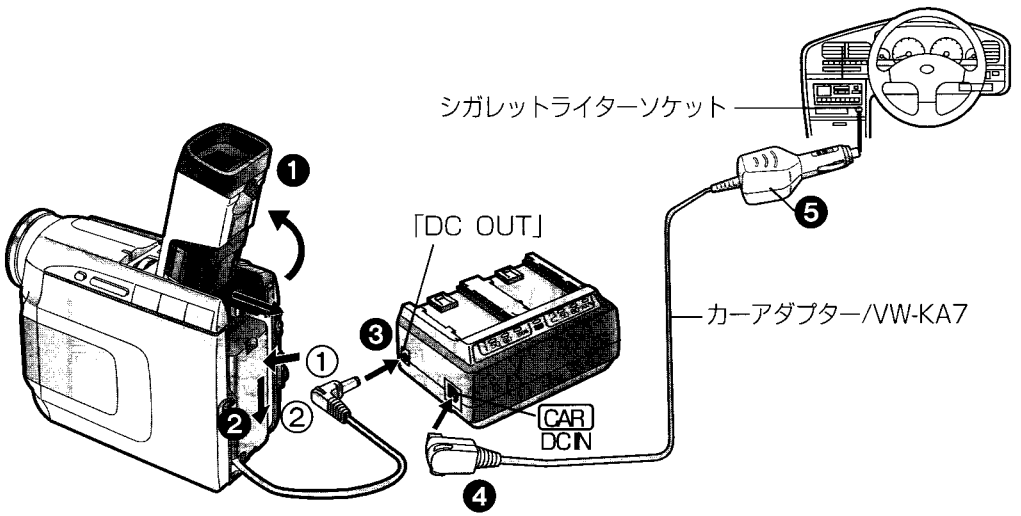
■充電が完了したら

差し込んだときと逆の方向に、バッテリーを5mmほど水平に引き、取り外します。
ビデオカメラへの付け外しはビデオカメラの説明書をご参照ください。

裏面中央部に充電マーカーが付いているバッテリーの場合、充電マーカーをずらしておくと、未充電のバッテリーと見分けることができます。

ACアダプターの使いかた（つづき）

3．車で使う（カーアダプター/VW-KA7（別売）使用）



■お願い・ヒントなど

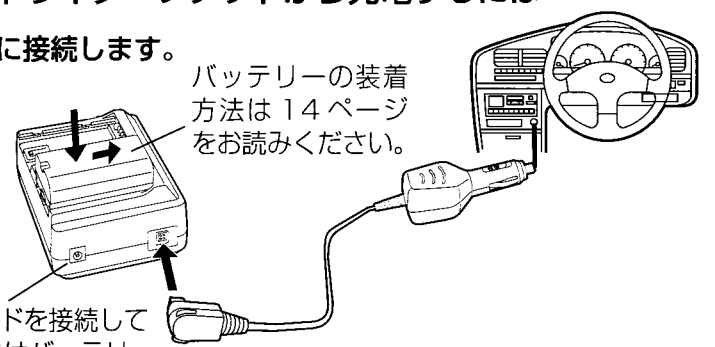
・ACアダプターを接続するときは、ビデオカメラの電源を「切」にしておいてください。

・カーアダプターを使用するときは、電源コードを外してください。

・お使いになる車によっては（特にヨーロッパ車の場合）シガレットライターソケットの穴の部分が大きく、プラグとの接触がうまくいかない場合があります。その場合はカーアダプターのプラグ先端の調節部分を「W」側にしてください。

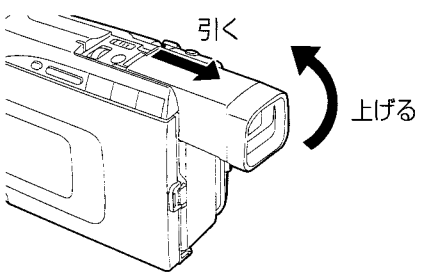
■シガレットライターソケットから充電するには

下図のように接続します。



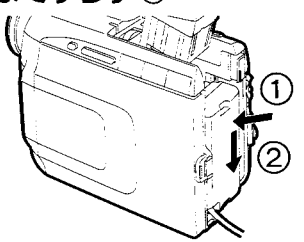
1

ビデオカメラのファインダー❶を矢印のように引いて、上にあげる



2

DCコード❷をバッテリー取付け部に、まっすぐ押しあて①、下方向に「カチッ」と音がするまでずらす②



3

DCコード❸をACアダプターの「DC OUT」に、カーアダプター❹をACアダプターの「CAR DC IN」に、奥までしっかりと差し込む

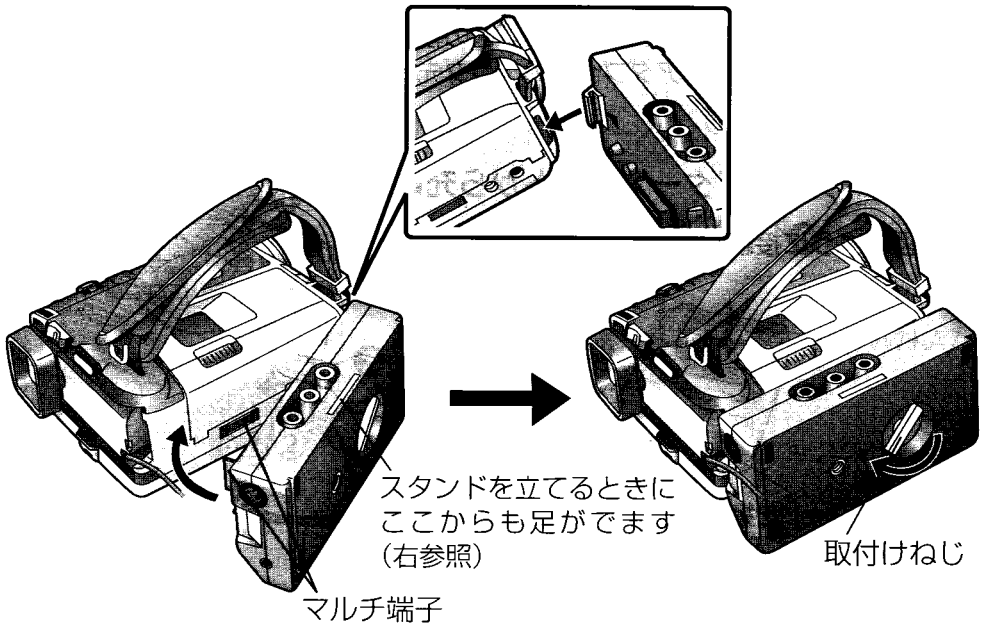
4

車のエンジンを始動した後に、カーアダプター❺をシガレットライターソケットに奥までしっかりと差し込む

接続後、ビデオカメラの電源を入れます。

AVワンタッチステーションの使いかた

1.ビデオカメラとAVワンタッチステーションの接続



■お願い・ヒントなど

・ACアダプターを接続するときは、ビデオカメラの電源スイッチを「切」にしておいてください。

・AVワンタッチステーションの取付け、取外しのときは、落下防止のため、手で支えるなど、注意して取り扱ってください。

・AVワンタッチステーションを取り付けるときは、マルチ端子部のほこりを市販のブロアーブラシなどで取り除いてから取り付けてください。

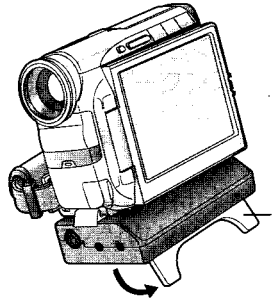
■取付けねじについて

・AVワンタッチステーションを三脚に付けて使用するときやシューアダプターをつけるとき、持ち運ぶときは、必ずAVワンタッチステーションの底部の取付けねじを閉めてお使いください。

■スタンドについて

・液晶画面を見るとき、スタンドを立てて使うと便利です。

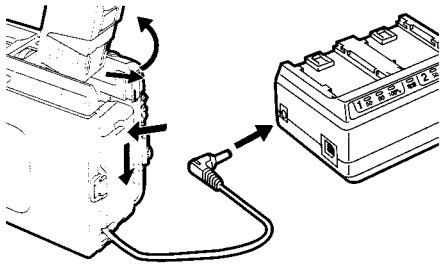
・スタンドを立てると、音声出力端子の面からもスタンドの足がでます。（左図参照）スタンドを立てるときにこの部分を押さないようにしてください。



スタンド
矢印の方向に引き起こします。

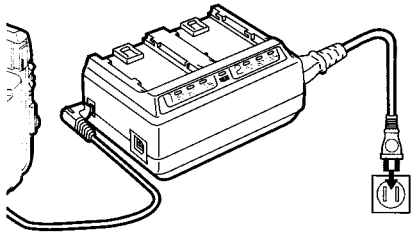
1

DCコードでビデオカメラとACアダプターを接続する（P12）



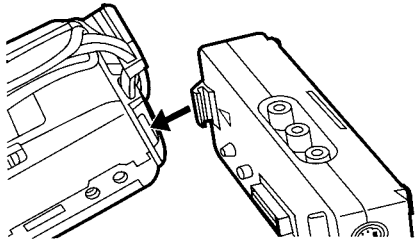
2

電源コードでACアダプターと電源コンセントを接続する（P12）



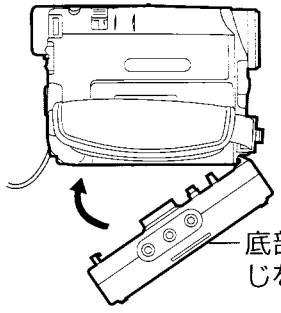
3

ビデオカメラの溝にAVワンタッチステーションを図のように引っかける



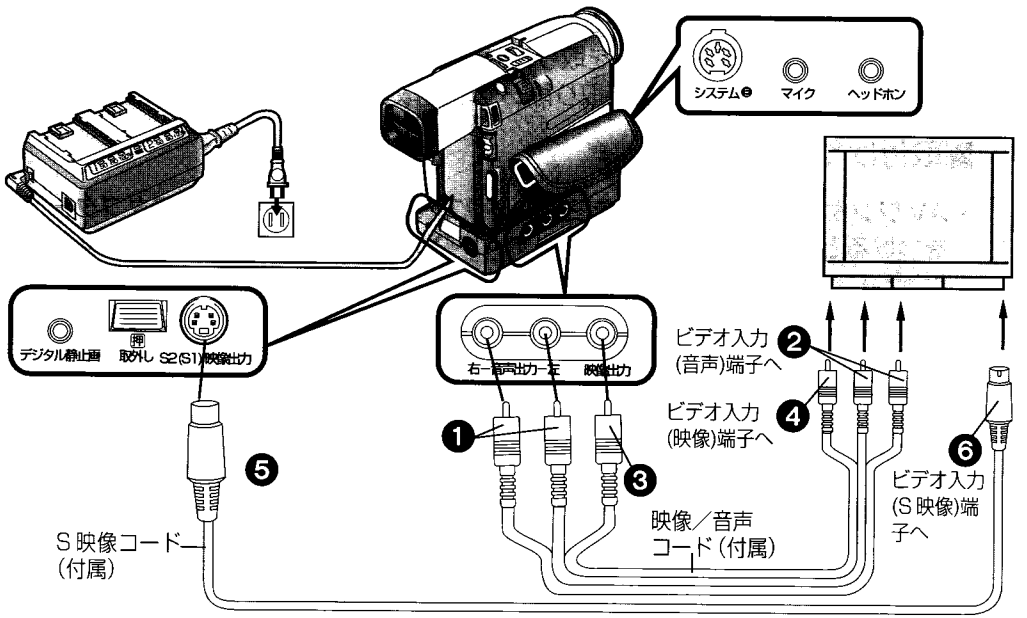
4

矢印の方向に「カチッ」と音がするまで押して、付ける



AVワンタッチステーションの使いかた（つづき）

2.テレビとAVワンタッチステーションの接続



■システム編集端子について

以下のような5ピン型システム編集端子付の当社製の機器と接続します。

- 編集コントローラーと接続すると、ビデオカメラを操作することができます。
- ビデオプリンターと専用コードで接続すると、フォトショット画像を自動プリントすることができます。

詳しくは、それぞれの説明書をお読みください

（システム編集端子やS映像端子には方向性がありますので、向きをご確認のうえ、コードを接続してください）

■デジタル静止画端子について

・別売のパソコン静止画キット/VW-DTA1W・VW-DTA1Mを使って、パソコンと接続するときに使います。（詳しくはパソコン静止画キットの説明書をお読みください）

■ヘッドホン端子について

・ヘッドホンをつなぐとヘッドホンから音声を聞くことができます。(同じヘッドホンで他のステレオ機器につないだときよりも音が小さく聞こえます）

・ヘッドホンはミニステレオジャック（M3、インピーダンスが32Ω以上）のものをお求めください。

■マイク端子について

・マイク端子（ステレオ）に外部マイクロホンを取り付けて撮影することができます。当社製のステレオズームマイクロホン/VW-VMS1のご使用をおすすめします。

1

AVワンタッチステーションとテレビを映像／音声コードで接続する（❶、❷、❸、❹の順番で接続する）

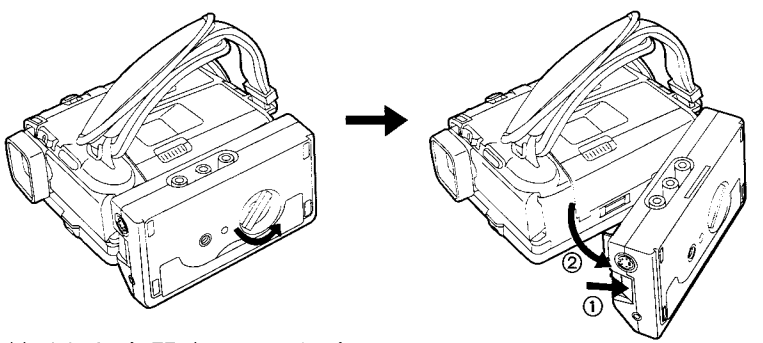
テレビにS映像端子がある場合は❺、❻を追加接続する

より鮮明な画像が得られます。

S映像入力端子には、S映像入力端子、S1映像入力端子、S2映像入力端子があります。つなぐ端子により、画像が異なります。S端子とテレビの関係については23ページをご参照ください。

実際の再生のしかたについては、ビデオカメラの説明書をお読みください。

〈AVワンタッチステーションの外しかた〉



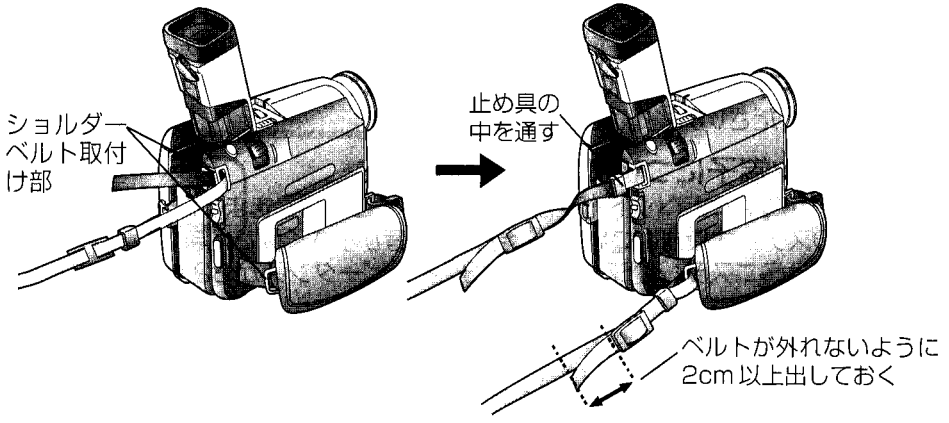
取付けねじを閉めている場合は、取付けねじをゆるめる

AVワンタッチステーション取外しボタンを押して①、外す②

ショルダーベルトの付けかた/ソフトケースについて

■ショルダーベルトの付けかた

ビデオカメラの落下を防ぐため、屋外に出る前にショルダーベルトを付けておきましょう。(ショルダーベルト取付け部は、ビデオカメラの取扱説明書の「各部の名前と働き」に示しています)

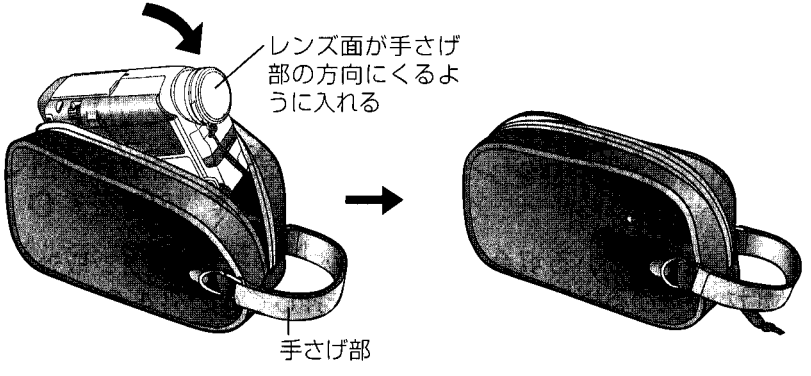


❶ ショルダーベルトの先端をビデオカメラのショルダーベルト取付け部に通す

❷ 先端を止め具に通す(2カ所とも取り付けます)

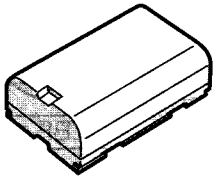
■ソフトケースについて

ビデオカメラ使用後は、ソフトケースに入れておきましょう。



使用上のお願い

バッテリー



■バッテリーについて

●使用する前に満充電してからお使いください。

●使用後は、必ずビデオカメラから取り外してください。そのままにしておくと、過放電になり、充電しても使用できなくなるおそれがあります。（付けたままにしておくと、ビデオカメラの電源が「切」であっても、絶えず微少電流が流れています）

●バッテリーが高温になると、保護回路が働き、使用できない場合があります。

●バッテリーを持ち運びするときや保管するときは、端子部が他の金属に接触しないようにしてください。

●端子部をよごさないでください。

●ビデオカメラに取り付けて使用した後や充電直後は、バッテリーが熱くなることがありますが、異常ではありません。

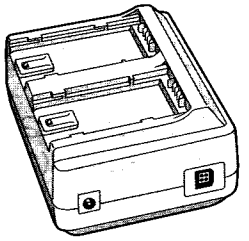
●充電時間や使用できる時間が極端に短くなった場合は、バッテリーの寿命と思われます。（バッテリーは、約300回充電使用できます）

●保管するときは、周囲の温度が15～25℃ぐらいの所を選んでください。極端に寒い所、高温多湿な所、油煙の多い所などに保管しないでください。

●長期保管する場合は、1年に1回は充電し、ビデオカメラで充電容量を使いきってから再保管することをおすすめします。

●不要になったバッテリーは、端子部をテープでおおい、不燃ゴミとして処理してください。
（または、地方自治体の条例に従ってください）

ACアダプター



■ACアダプターについて

●充電ランプのうち両端のランプ(50%、100%のところ)が交互に点滅したり、充電ランプが点灯しない場合には、バッテリーを付け直してみてください。
または、一度ビデオカメラ側に付けて10～20分くらい使用してから、バッテリーを付け直してみてください。それでも充電できない場合は、バッテリーまたはACアダプターの故障です。販売店にご相談ください。

●熱くなっているバッテリーは、通常より充電時間が長くかかります。

●充電中にバッテリーの付け外しをすると、充電ランプの表示が変わることがありますが、異常ではありません。

●充電中にバッテリーの付け外しをすると、充電量測定のため、充電ランプが一瞬消えることがありますが、異常ではありません。

●充電中に電源コード（カーアダプター）を外しても、しばらくの間充電ランプが点滅を続けて充電容量をお知らせします。

●ラジオ（特にAM受信中）の近くで使うと、ラジオに雑音が入る場合があります。使用時は1m以上離してください。

●使用中、ACアダプターの内部で発振音がする場合がありますが、異常ではありません。

●使用後は、必ず電源プラグを電源コンセントから抜いてください。
（接続したままにしておくと、最大約1.2Wの電力を消費しています）

●ACアダプターの電源ランプが点灯するまでに時間がかかることがありますが、故障ではありません。